

2022年8月15日

各 位

2022年度第1四半期報告



オリックス生命保険株式会社

オリックス生命保険株式会社(本社:東京都千代田区、社長:片岡 一則)の2022年度第1四半期決算(2022年4月1日～2022年6月30日)を、以下のとおりお知らせします。

1. 契約の状況

◆新契約(個人保険)の状況

(単位:千件、億円)

	2020年度 第1四半期		2021年度 第1四半期		2022年度 第1四半期	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比
新契約件数	101	79.5%	93	92.2%	80	86.3%
新契約年換算保険料	81	85.3%	78	95.7%	73	93.9%
新契約高	3,202	90.1%	2,715	84.8%	2,053	75.6%

新契約の状況は、今年4月に発売した「医療保険キュア・ネクスト」の販売が堅調だったものの、円安進行の影響などにより「米ドル建終身保険キャンドル」の販売が減少したことなどから、前年同期に比べ新契約が減少する結果となりました。

◆保有契約(個人保険)の状況

(単位:千件、億円)

	2020年度末		2021年度末		2022年度 第1四半期末	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比
保有契約件数	4,792	105.9%	4,882	101.9%	4,897	100.3%
保有契約年換算保険料	3,206	108.4%	3,323	103.7%	3,371	101.4%
保有契約高	140,941	106.5%	142,622	101.2%	144,006	101.0%

保有契約の状況は、終身保険などの第一分野商品に加え、医療保険などの第三分野商品の保有が増加したことから、保有契約年換算保険料が前年度末比101.4%の3,371億円となるなど、順調に伸展しています。

2. トピックス

- 2022年4月
- ・医療保険「キュア・ネクスト」「キュア・レディ・ネクスト」の販売を開始
 - ・当社直営の来店型保険ショップ「保険あんしんパーク」を、ららぽーと福岡に全国初出店

3. 収支・資産等の状況

◆収支・利益・資産

(単位:億円)

	2020年度	第1四半期 前年同期比	2021年度	第1四半期 前年同期比	2022年度	第1四半期 前年同期比	2021年度
保険料等収入	1,023	117.3%	1,068	104.4%	1,067	100.0%	4,485
資産運用収益	323	481.6%	121	37.4%	402	332.0%	584
保険金等支払金	491	94.3%	605	123.3%	652	107.7%	2,408
資産運用費用	13	130.6%	15	113.0%	126	815.9%	43
基礎利益	△ 46	-	0	-	2	665.6%	△ 57
当期純利益	△ 32	-	△ 12	-	△ 13	-	△ 103

(単位:億円)

	2020年度末	前年度末比	2021年度末	前年度末比	2022年度	第1四半期末 前年度末比
総資産	22,718	114.1%	24,496	107.8%	24,796	101.2%

- ・保険料等収入は、前年同期とほぼ横ばいの、1,067億円となりました。
- ・資産運用収益は、為替差益が増加したことなどから、前年同期比 332.0%の402億円となりました。
- ・保険金等支払金は、新型コロナウイルス感染症の影響による入院給付金の増加などにより、前年同期比107.7%の652億円となりました。
- ・資産運用費用は、特別勘定資産運用損が増加したことなどから、前年同期比815.9%の126億円となりました。
- ・基礎利益は、前年同期比665.6%の2億円となりました。
- ・当期純利益は、前年同期と横ばいの、△13億円となりました。
- ・総資産は、前年度末比101.2%の2兆4,796億円となりました。

◆米国会計基準(SEC基準)による主要な経営指標

オリックスグループは、米国会計基準(SEC基準)を採用しているため、当社においても、会社法基準のほかにSEC基準を採用し、経営管理の指標としています。

(単位:億円)

	2020年度	第1四半期 前年同期比	2021年度	第1四半期 前年同期比	2022年度	第1四半期 前年同期比	2021年度
営業収益	954	110.8%	1,053	110.4%	1,580	150.1%	4,942
生命保険料等収入	899	110.3%	978	108.9%	1,032	105.5%	4,324
資産運用収益	55	118.8%	75	135.4%	548	735.1%	618
営業費用	797	110.0%	899	112.8%	1,470	163.5%	4,403
生命保険費用	657	111.4%	754	114.7%	1,123	149.0%	3,643
資産運用費用	11	98.9%	16	148.7%	209	1,309.3%	164
その他費用	129	104.6%	129	100.2%	138	106.9%	597
税引前当期純利益	157	114.6%	154	98.0%	110	71.8%	539
法人税等	44	113.9%	43	99.0%	30	70.3%	156
当期純利益	113	114.9%	111	97.6%	80	72.4%	384

(単位:億円)

	2020年度末	前年度末比	2021年度末	前年度末比	2022年度	第1四半期末 前年度末比
総資産	24,851	110.5%	26,138	105.2%	25,508	97.6%
保険契約債務	18,215	114.5%	19,627	107.8%	20,043	102.1%
株主資本 (払込資本金)	4,745 (590)	101.3%	4,595 (590)	96.8%	3,966 (590)	86.3%

※上記は、オリックス生命単体での決算数値のため、オリックス株式会社で開示しているセグメント利益(保険)とは異なります。
(参考)

オリックス株式会社(コード番号:8591)の2023年3月期第1四半期連結決算(2022年4月～2022年6月)

<https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/settlement/>

- ・生命保険料等収入は、保有契約が増加したことなどから、前年同期比105.5%の1,032億円となりました。
- ・資産運用収益は、金融派生商品収益が増加したことなどから、前年同期比735.1%の548億円となりました。
- ・生命保険費用は、新型コロナウイルス感染症の影響による入院給付金の増加などにより、前年同期比149.0%の1,123億円となりました。
- ・資産運用費用は、特別勘定資産運用損が増加したことなどから、前年同期比1,309.3%の209億円となりました。
- ・税引前当期純利益は、前年同期比71.8%の110億円、当期純利益は、前年同期比72.4%の80億円となりました。
- ・総資産は、前年度末比97.6%の2兆5,508億円となりました。

(SEC基準決算と会社法基準決算の主な違いについては次のページをご参照ください。)

<SEC基準決算と会社法基準決算の主な違いについて>

1. 新契約の獲得経費

- ・SEC基準では、新契約の獲得経費は、新契約からもたらされる将来の収入に対応すべき部分を、当期に一括計上せず、繰延処理します。
- ・会社法基準では、新契約の獲得経費を当期費用として一括計上します。
- ・新契約の販売が好調な時、SEC基準では、新契約の増加に比例する形で利益が増加し、会社法基準では、当期の利益が減少します。

2. 責任準備金

- ・SEC基準では、実績発生率を基に計算される責任準備金を積み立てます。
- ・会社法基準では、無配当商品に対しても有配当商品と同じ積み立てを行うなど、一般的に、SEC基準と比べて契約初期の積立負担が大きな標準責任準備金を積み立てます。

3. 再保険取引

- ・当社は保険契約の一部を出再することにより、リスク軽減を図っております。
 - ・上記再保険に付したリスクに係る責任準備金について、SEC基準では積み立てておりますが、会社法基準では保険業法に基づき積み立てない場合があります。
- そのため、当該部分に係るリスクが減少する場合、SEC基準では責任準備金取崩し益が生じますが、会社法基準では当該益は発生しません。

当社においては主に、上記一時的な差異により、会社法基準はSEC基準より利益が減少する傾向があります。

4. 健全性等の状況

◆ソルベンシー・マージン比率

	2021年度末	2022年度 第1四半期末
ソルベンシー・マージン比率	1,275.9%	1,160.3%

- ・ソルベンシー・マージン比率は、前年度末から115.6ポイント減の1,160.3%となりましたが、引き続き高水準を維持しています。

◆格付け(2022年8月15日現在)

- ・格付投資情報センター(R&I) 保険金支払能力格付け : AA-

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>
経営企画部広報チーム 高原・林・岩井
TEL:03-4212-4034

<目 次>

1. 主要業績		(1)
2. 資産運用の実績(一般勘定)		(3)
3. 四半期貸借対照表		(6)
4. 四半期損益計算書		(7)
5. 経常利益等の明細(基礎利益)		(9)
6. ソルベンシー・マージン比率		(10)
7. 特別勘定の状況		(12)
8. 保険会社及びその子会社等の状況		(12)

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位 : 件、億円、%)

区 分	2021年度末		2022年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	前年度末比	金 額	前年度末比
個 人 保 険	4,882,436	142,622	4,897,819	100.3	144,006	101.0
個 人 年 金 保 険	98,198	3,248	97,147	98.9	3,134	96.5
団 体 保 険	—	7,357	—	—	7,409	100.7
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。ただし、一時払個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額を計上しています。

・新契約高

(単位 : 件、億円、%)

区 分	2021年度 第1四半期累計期間				2022年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換による 純増加				前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	93,648	2,715	2,715	—	80,845	86.3	2,053	75.6	2,053	—
個 人 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 一時払個人年金保険の金額は新契約時の基本保険金額です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021年度末	2022年度 第1四半期 会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	332,377	337,160	101.4
個 人 年 金 保 険	43,289	42,762	98.8
合 計	375,666	379,922	101.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	212,314	215,046	101.3

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021年度 第1四半期 累計期間	2022年度 第1四半期 累計期間	前年同期比
個 人 保 険	7,809	7,336	93.9
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	7,809	7,336	93.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	4,986	4,427	88.8

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	2021年度末		2022年度 第1四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	128,907	5.7	50,824	2.2
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	9,924	0.4	9,769	0.4
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	1,955,546	86.6	2,083,798	90.3
公 社 債	1,292,447	57.3	1,345,194	58.3
株 式	129	0.0	129	0.0
外 国 証 券	644,820	28.6	719,512	31.2
公 社 債	606,567	26.9	663,399	28.7
株 式 等	38,253	1.7	56,113	2.4
そ の 他 の 証 券	18,149	0.8	18,961	0.8
貸 付 金	18,580	0.8	18,951	0.8
不 動 産	43,756	1.9	43,496	1.9
繰 延 税 金 資 産	8,495	0.4	8,232	0.4
そ の 他	94,098	4.2	94,606	4.1
貸 倒 引 当 金	△ 1,900	△ 0.1	△ 2,000	△ 0.1
合 計	2,257,409	100.0	2,307,678	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	673,648	29.8	751,312	32.6

(注) 不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外)

(単位：百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差 益		差 損			差 益		差 損
満期保有目的の債券	114,144	135,441	21,296	21,296	—	114,108	132,128	18,019	18,019	—
責任準備金対応債券	1,068,771	954,951	△ 113,819	1	113,820	1,168,304	956,350	△ 211,954	47	212,002
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他 有 価 証 券	714,604	716,098	1,493	15,264	13,770	782,702	780,244	△ 2,457	24,879	27,337
公 社 債	329,438	333,196	3,758	7,394	3,636	324,135	326,292	2,156	7,883	5,726
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	385,166	382,901	△ 2,264	7,869	10,134	444,516	439,312	△ 5,204	16,406	21,610
公 社 債	385,166	382,901	△ 2,264	7,869	10,134	411,698	399,888	△ 11,809	9,791	21,601
株 式 等	—	—	—	—	—	32,818	39,423	6,605	6,614	9
そ の 他 の 証 券	—	—	—	—	—	14,050	14,639	589	589	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1,897,520	1,806,491	△ 91,029	36,562	127,591	2,065,115	1,868,723	△ 196,392	42,946	239,339
公 社 債	1,288,688	1,230,172	△ 58,515	25,930	84,446	1,343,037	1,215,380	△ 127,656	24,237	151,894
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	608,831	576,318	△ 32,513	10,631	43,145	708,027	638,702	△ 69,324	18,119	87,444
公 社 債	608,831	576,318	△ 32,513	10,631	43,145	675,209	599,278	△ 75,930	11,505	87,435
株 式 等	—	—	—	—	—	32,818	39,423	6,605	6,614	9
そ の 他 の 証 券	—	—	—	—	—	14,050	14,639	589	589	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2021年度末	2022年度 第1四半期会計期間末
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	123	123
そ の 他 有 価 証 券	53,530	18,944
国内株式	5	5
外国株式	—	—
その他	53,524	18,938
合 計	53,653	19,067

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第1四半期会計期間末 (2022年6月30日現在)
	金 額	金 額
(資 産 の 部)		
現 金 及 び 預 貯 金	135,303	56,701
買 入 金 銭 債 権	9,924	9,769
有 価 証 券	2,140,660	2,249,482
(う ち 国 債)	(831,289)	(871,468)
(う ち 地 方 債)	(65,605)	(64,930)
(う ち 社 債)	(395,551)	(408,795)
(う ち 株 式)	(129)	(129)
(う ち 外 国 証 券)	(646,198)	(721,003)
貸 付 金	18,580	18,951
保 険 約 款 貸 付	6,468	6,764
一 般 貸 付	12,111	12,187
有 形 固 定 資 産	44,758	44,475
無 形 固 定 資 産	14,691	14,066
代 理 店 貸 付	59	58
再 保 険 貸 付	24,273	21,141
そ の 他 資 産	54,770	58,800
繰 延 税 金 資 産	8,495	8,232
貸 倒 引 当 金	△ 1,900	△ 2,000
資 産 の 部 合 計	2,449,616	2,479,679
(負 債 の 部)		
保 険 契 約 準 備 金	2,183,334	2,231,138
支 払 備 金	30,338	29,172
責 任 準 備 金	2,152,151	2,200,949
契 約 者 配 当 準 備 金	844	1,016
代 理 店 借 入	3,651	3,569
再 保 険 借 入	107,674	111,448
そ の 他 負 債	37,231	20,313
未 払 法 人 税 等	69	17
そ の 他 の 負 債	37,161	20,295
退 職 給 付 引 当 金	642	657
価 格 変 動 準 備 金	5,899	6,159
負 債 の 部 合 計	2,338,433	2,373,286
(純 資 産 の 部)		
資 本 金	59,000	59,000
資 本 剰 余 金	45,204	45,204
資 本 準 備 金	45,204	45,204
利 益 剰 余 金	3,830	2,464
そ の 他 利 益 剰 余 金	3,830	2,464
繰 越 利 益 剰 余 金	3,830	2,464
株 主 資 本 合 計	108,035	106,669
その他有価証券評価差額金	3,148	△ 276
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	3,148	△ 276
純 資 産 の 部 合 計	111,183	106,392
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	2,449,616	2,479,679

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2021年度 第1四半期累計期間 〔 2021年4月1日から 2021年6月30日まで 〕	2022年度 第1四半期累計期間 〔 2022年4月1日から 2022年6月30日まで 〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		120,098	148,865
保 険 料 等 収 入		106,812	106,794
(うち 保 険 料)		(102,930)	(102,037)
資 産 運 用 収 益		12,112	40,216
(うち 利 息 及 び 配 当 金 等 収 入)		(5,389)	(8,131)
(うち 有 価 証 券 売 却 益)		(885)	(2,318)
(うち 金 融 派 生 商 品 収 益)		—	(4,875)
(うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 益)		(5,270)	—
そ の 他 経 常 収 益		1,173	1,853
経 常 費 用		121,312	150,092
保 険 金 等 支 払 金		60,563	65,211
(うち 保 険 金)		(9,816)	(9,961)
(うち 年 金)		(16,599)	(9,119)
(うち 給 付 金)		(13,224)	(19,775)
(うち 解 約 返 戻 金)		(8,752)	(8,783)
(うち そ の 他 返 戻 金)		(794)	(6,478)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		34,341	48,798
責 任 準 備 金 繰 入 額		34,341	48,798
資 産 運 用 費 用		1,544	12,600
(うち 支 払 利 息)		(2)	(8)
(うち 有 価 証 券 売 却 損)		(788)	(1,388)
(うち 金 融 派 生 商 品 費 用)		(26)	—
(うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 損)		—	(10,561)
事 業 費 用		21,105	20,105
そ の 他 経 常 費 用		3,757	3,376
経 常 損 失		1,213	1,227
特 別 損 失		201	260
固 定 資 産 等 処 分 損		1	0
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		200	260
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		242	179
税 引 前 四 半 期 純 損 失		1,657	1,667
法 人 税 及 び 住 民 税		△ 779	△ 1,896
法 人 税 等 調 整 額		369	1,594
法 人 税 等 合 計		△ 409	△ 301
四 半 期 純 損 失		1,248	1,365

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2022年度第1四半期会計期間末

1. 四半期特有の会計処理

貸倒引当金の算定方法

貸倒引当金は、次のとおり計上しております。

破産、民事再生等、法的形式的な経営破綻の事実が発生している債務者に対する債権及び実質的に経営破綻に陥っている債務者に対する債権については、債権額から担保の回収可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現状、経営破綻の状況にはないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者に対する債権については、債権額から担保の回収可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。上記以外の債権については、前会計年度末の貸倒実績率を基礎として、合理的な範囲内で調整を加えた貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、48,717百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	844百万円
ロ. 当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	7百万円
ハ. 契約者配当準備金繰入額	179百万円
ニ. 当第1四半期会計期間末現在高	1,016百万円

4. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

2022年度第1四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失は、662円91銭であります。

2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位：百万円)

	2021年度 第1四半期 累計期間	2022年度 第1四半期 累計期間
基 礎 利 益 A	42	284
キ ャ ピ タ ル 収 益	1,541	32,682
金 銭 の 信 託 運 用 益	—	—
売 買 目 的 有 価 証 券 運 用 益	—	—
有 価 証 券 売 却 益	885	2,318
金 融 派 生 商 品 収 益	—	4,875
為 替 差 益	567	24,892
そ の 他 キ ャ ピ タ ル 収 益	88	596
キ ャ ピ タ ル 費 用	814	31,097
金 銭 の 信 託 運 用 損	—	—
売 買 目 的 有 価 証 券 運 用 損	—	—
有 価 証 券 売 却 損	788	1,388
有 価 証 券 評 価 損	—	—
金 融 派 生 商 品 費 用	26	—
為 替 差 損	—	—
そ の 他 キ ャ ピ タ ル 費 用	—	29,708
キ ャ ピ タ ル 損 益 B	726	1,584
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	769	1,869
臨 時 収 益	144	—
再 保 険 収 入	—	—
危 険 準 備 金 戻 入 額	144	—
個 別 貸 倒 引 当 金 戻 入 額	—	—
そ の 他 臨 時 収 益	—	—
臨 時 費 用	2,127	3,097
再 保 険 料	1,877	1,752
危 険 準 備 金 繰 入 額	—	1,244
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	250	100
特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定 繰 入 額	—	—
貸 付 金 償 却	—	—
そ の 他 臨 時 費 用	—	—
臨 時 損 益 C	△ 1,982	△ 3,097
経 常 利 益 A + B + C	△ 1,213	△ 1,227

(参考)その他項目の内訳

(単位：百万円)

	2021年度 第1四半期 累計期間	2022年度 第1四半期 累計期間
基 礎 利 益	△ 88	29,111
マーケット・ヴァリュエーション・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	△ 0	0
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	△ 88	29,708
為替に係るヘッジコスト	—	△ 596
そ の 他 キ ャ ピ タ ル 収 益	88	596
マーケット・ヴァリュエーション・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	0	—
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	88	—
為替に係るヘッジコスト	—	596
そ の 他 キ ャ ピ タ ル 費 用	—	29,708
マーケット・ヴァリュエーション・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	0
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	29,708
為替に係るヘッジコスト	—	—

(注) 当第1四半期累計期間より、ヘッジ付外貨建債券等の運用収益をより適切に反映するため、為替に係るヘッジコストを基礎利益へ算入しております。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	277,164	272,144
資本金等	108,035	106,669
価格変動準備金	5,899	6,159
危険準備金	14,887	16,132
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金 (税効果控除前)・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)) × 90% (マイナスの場合100%)	3,935	△ 384
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合100%)	14,095	14,095
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	173,390	176,151
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び 負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 44,568	△ 47,606
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	1,489	926
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	43,443	46,907
保険リスク相当額 R1	7,041	7,020
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	6,086	6,139
予定利率リスク相当額 R2	1,757	1,853
最低保証リスク相当額 R7	—	—
資産運用リスク相当額 R3	38,532	41,980
経営管理リスク相当額 R4	1,068	1,139
ソルベンシー・マージン比率		
$\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,275.9%	1,160.3%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

(参考)連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第1四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	276,892	271,925
資本金等	108,195	106,870
価格変動準備金	5,899	6,159
危険準備金	14,887	16,132
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	3,935	△ 384
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	14,095	14,095
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△ 432	△ 419
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	173,390	176,151
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 44,568	△ 47,606
控除項目	—	—
その他	1,489	926
リスクの合計額 (B)	43,407	46,871
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2 + R_4 + R_6}$		
保険リスク相当額 R1	7,041	7,020
一般保険リスク相当額 R5	—	—
巨大災害リスク相当額 R6	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	6,086	6,139
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R9	—	—
予定利率リスク相当額 R2	1,757	1,853
最低保証リスク相当額 R7	—	—
資産運用リスク相当額 R3	38,495	41,944
経営管理リスク相当額 R4	1,067	1,139
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,275.7%	1,160.3%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:億円)

区 分	2021年度末	2022年度 第1四半期会計期間末
個 人 変 額 保 険	6	5
個 人 変 額 年 金 保 険	1,921	1,718
団 体 年 金 保 険	—	—
特 別 勘 定 計	1,927	1,724

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位:件、億円)

区 分	2021年度末		2022年度 第1四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変 額 保 険 (有 期 型)	—	—	—	—
変 額 保 険 (終 身 型)	78	4	73	4
合 計	78	4	73	4

・個人変額年金保険

(単位:件、億円)

区 分	2021年度末		2022年度 第1四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個 人 変 額 年 金 保 険	19,861	1,301	18,940	1,226

(注) 金額は、年金支払開始前契約の基本保険金額と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

当第1四半期においては、子会社等が当社と比べて小規模であり、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいことから、連結財務諸表を作成していません。